

は | じ | め | に

本冊子は、電子納税をまだ導入していない会社に向けて、その利用方法を理解しやすいように問答式で説明したものです。

電子申告や電子納税といった用語は当然に聞いたことがあるとしても、利用方法を説明した情報に触れる機会はまだ少ないようです。インターネットでは公式のマニュアルも用意されていますが、あらゆる情報を詰め込んでいるために、やや読みづらいという難点がありました。

そこで本冊子では、電子納税を利用するために最低限知っておきたいこと、利用方法の最短の手順、ミスが起きないように注意すべきことを体系的に整理しつつ、どのページからでも読めるよう問答式にしました。冊子を最初から順番に読む必要はありませんので、気になった部分から読むことができます。

電子納税は、地方税において令和元（2019）年10月に共通納税のしくみが導入されて以降、国税と地方税を合わせて電子納税を導入しやすい環境が整いつつあり、新しい機能のアップデートも随時行なわれています。その一方で、昨今は紙の納付書が送付されなくなるなど、実務の現場における混乱も生じていると耳にします。行政においては省コスト化が急務とされており、そのなかには電子納税の利用促進も効率化のひとつとして位置づけられています。必然的に、納税者側にも電子納税の利用を要請する施策が実施されていくことでしょう。

電子納税という分野は、理解を深めても納税額が減るわけではないため、税務のなかでも関心を持たれづらいように思われます。税理士からの情報提供も少ないのが現状で、執筆者としても手探りの試みです。本冊子が業務の効率化の一助になれば幸いです。

本冊子の内容や掲載している画面等は、令和7（2025）年6月現在の情報に基づいています。また、画面及び資料について個別の出典の記載がないものは、国税庁ホームページまたは地方税共同機構ホームページから引用しています。

問答式 中小企業のための 「電子申告」「電子納税」実践ガイド

第1章 電子申告と電子納税の基礎知識

問答1	電子申告と電子納税の違い	8
問答2	電子帳簿と電子申告・電子納税の違い	9
問答3	e-TaxとeLTAXの違い	10
問答4	個人と法人のe-Taxの違い	12
問答5	電子申告の義務化	13
問答6	キャッシュレス納付と電子納税の違い	15
問答7	電子申告と電子納税の利用率	16
問答8	電子申告と電子納税のメリット	18

第2章 電子申告と電子納税をスタートする

問答9	電子申告と電子納税を始めるには	20
問答10	なぜ税理士に利用者IDを聞く必要があるのか	22
問答11	利用者IDを自分で取得する場合は	24
問答12	利用者IDと暗証番号の再設定	26
問答13	税務署からのお知らせを電子通知で受け取りたい	27
問答14	e-Taxで電子納税をするには	30
問答15	ダイレクト納付とは	31
問答16	ダイレクト納付の開始手順	33
問答17	e-TaxとeLTAXのダイレクト納付の違い	35
問答18	インターネットバンキングからの納付	36

問答19	納税用確認番号とは	38
問答20	インターネットバンキングを使わない電子納税	40
問答21	自動ダイレクトと通常のダイレクト納付の違い	41
問答22	電子納税の注意点	43
問答23	クレジットカード納付のメリットとデメリット	45

第3章 電子納税等の手順

問答24	e-Taxソフト（WEB版）の特徴	48
問答25	e-Taxソフト（WEB版）で対応可能な手続き	49
問答26	マイページで税務の情報を確認する	51
問答27	インボイスの登録通知を確認する方法	53
問答28	予定申告や中間申告を電子納税する方法	55
問答29	確定申告を電子納税する方法	59
問答30	源泉所得税を電子納税する方法	60
問答31	申告後の控えは保存したほうがよい	64

第4章 その他の税務の電子化

問答32	法定調書の電子提出の義務化	66
問答33	法定調書をe-Taxソフト（WEB版）で提出するには	68
問答34	法定調書のフォームがe-Taxソフト（WEB版）に読み込めない	71
問答35	電子証明書を準備するには	73
問答36	事前確定届出給与の届出書を提出するには	74
問答37	添付書類をe-Taxソフト（WEB版）で提出するには	76
問答38	納税証明書の請求をe-Taxソフト（WEB版）で簡便化するには	78
問答39	インストールするe-Taxソフトでできることは	80
問答40	e-Taxで生じたトラブルと対策	81

第5章 地方税の税務の電子化

問答41	地方税で電子納税を始めるには	84
問答42	地方税のダイレクト納付	87
問答43	法人住民税等の予定申告や確定申告を電子納税する	88
問答44	個人住民税（特別徴収）の電子納税	91
問答45	納付書が届く場合の電子納税と地方税お支払サイト	93
問答46	申告書等の提出の電子化	95
問答47	給与支払報告書の電子的な提出の義務化	96
問答48	個人住民税（特別徴収）の税額通知の電子化	97

著者プロフィール

栗原 洋介（くりはら ようすけ）

栗原洋介税理士事務所 所長

東京都北区赤羽の税理士。クラウド会計が利用され始めた草創期から、クラウド会計を専門とする事務所として顧客の支援に努めている。創業期の法人を中心に顧客からの信頼を得ている。

電子納税に関する情報がほとんどなかった10数年前、独自のマニュアルを自作し、顧客に提供して業務改善に取り組んだことをきっかけに、電子納税の利用を勧めることは顧客本位の税務であると考え、利用方法を研究している。

「企業実務」本誌においても、経理と税務の接点における電子化を中心に寄稿している。

主な寄稿記事：『国税・地方税のキャッシュレス納付のメリットと留意点』（2025年2月号）、『インボイス開始で要注意！交際費を支出する際の留意点』（2024年1月号）、『業務効率化のために活用したい「ダイレクト納付」のあらまし』（2022年10月号）など。